

本庄南ロータリークラブ



会報

例会日 毎火曜日 19:00~20:00
例会場 埼玉グランドホテル本庄
事務所 埼玉グランドホテル本庄内 〒367-004本庄市駅南2-2-1
Tel : 0495-23-0141 / Fax : 0495-23-0141
E-mail : rotary@mail.honjo.ne.jp

会長 矢部 一臣 会報広報委員会 / 委員長 飯塚能成
幹事 星野 栄一 / 委員 木村真純 堀川 明

第705回例会 11月11日(火) 発行 平成20年11月18日

司会 / 奈良橋秋夫 SAA
点鐘 / 19時00分 矢部一臣会長
ソング / 我らの生業
/ 四つのテスト斉唱
ゲスト / RI第2570地区 ガバナー 真下和男 様
RI第2570地区 第4グループ ガバナー補佐 春山良夫 様

会長挨拶

矢部一臣 会長



ロータリー財団の 未来の夢計画

皆さん、今晚は、
真下ガバナー、本日は、公式訪問ありがとうございます。

先程まで、ガバナーと役員懇談会を開催させて頂きました。

懇談会は、ガバナー補佐、会長の私、幹事、会長エレクト、次年度幹事予定者、加えて、入会3年未満の会員として松島会員、山川会員、それに野原会員予定者が参加のもと開催されました。

ガバナーには、当クラブの今日までの活動を良く理解して頂いていました。RI、地区、他クラブの情報を伺う等、今後の当クラブにとって、多大なる有益な示唆を頂きました。

ガバナーのロータリーに限らず、多方面に関する情報力、分析力、洞察力等は、素晴らしく、短い時間の懇談会でしたが、大変に勉強になりました。ありがとうございます。

さて、今月は、「ロータリー財団月間」です。今月の『GOBANDOR'S MONTHLY LETTER』のガバナーメッセージも是非、ご覧下さい

国際ロータリーのロータリー財団は、人道的奉仕活動と教育的・文化的交流を通じて、世界理解を推進する非営利組織です。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達

成できるようにすることです。財団は非営利財団で、ロータリアンをはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。

本日のロータリー情報は、『未来の夢計画の概要』です。RIのホームページから引用して、週報にて紹介させていただきます。

(以下、引用文)

201年にロータリー財団の100周年を迎えることを踏まえ、2005年、管理委員会は、奉仕の第二世紀に向けて財団が進むべき30年計画を含む、10年構想を練り上げました。この構想と計画には、面接や調査、フォーカスグループ、意見交換会を通じて多種多様な関係者の意見を反映させ、実施を成功させるための目標設定の包括的アプローチとロードマップ(具体的計画)が盛り込まれています。財団のビジョン(ロータリアンが世界理解、親善、平和を達成できるようにする)も練り上げられ、これが以下の財団の新しい使命声明の土台となりました。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

財団の新しい使命とビジョン、そして「世界でよいことをしよう」という新しい標語は、財団管理委員会とR理事会、ならびに規定審議会によって承認されました。

未来の夢計画

未来の夢計画は以下を目的としています。

- ・財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化すること。
- ・ロータリアンにとって関連性のある世界の優先的ニーズに取り組むことによって、最大の成果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞ること。
- ・世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること。
- ・意思決定をさらに地区に移行することによって、地区レベルとクラブレベルで、ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。
- ・ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。

2013-14年度までの全面的な実施を目標に、未来の夢計画は以下の新モデルを提示しています。

- ・ 補助金の構成
- ・ 協同組織
- ・ 資金の支給方法

「すべての人々にすべてを提供しようとすることで、財団にとってその使命の実現が困難となっていました。新たな構造によって、私たちの長所を土台としながら、より持続可能な成果を実現できるようになるでしょう」

- ロバート S.スコット、2007-08年度ロータリー財団管理委員長

未来の夢計画

新しい補助金構成モデルの下では、財団は2つのタイプの補助金を支給することになります。

- ・ **新地区補助金** は、クラブと地区が、特定の関心に依りて地元や海外の緊要なニーズに取り組むことを可能にするものです。地区に一括で支払われるこの補助金は、現在の地区補助金をモデルとしています。地区は、地区財団活動資金（DDF）の最高50パーセントまでを、これらの補助金に充てることができます。
- ・ **グローバル補助金** は、財団からの大きな支援の下、より長期的な視点から持続可能な活動に参加する機会を提供するものです。この補助金は、財団の使命に関連する6つの重点分野の一つにおいて、多大な影響をもたらす持続可能で大規模なプロジェクトに資金を提供します。
 - 平和と紛争予防 / 紛争解決
 - 疾病予防と治療
 - 水と衛生設備
 - 母子の健康
 - 基本的教育と識字率向上
 - 経済と地域社会の発展

クラブと地区は、重点分野の範囲内で独自のグローバル補助金プロジェクトを立ち上げることができます。または、協同組織と合同でロータリー財団が立案した長期的なプロジェクトを支援するためにパッケージ化された補助金のスポンサーとなることもできます。

協同組織

ロータリー財団は、長期的な重点分野のいずれかを専門とする団体と長期的な協同関係を結んでいくこととなります。これらの協同組織は、財団との協同主催またはロータリアンが参加するプロジェクトや活動で、財政的支援、技術的支援、あるいは外部への働きかけの援助を提供します。こうした協同関係は、財団補助金の成果を高めるだけでなく、ロータリーの活動をより広く認知してもらう機会にもなります。

資金の支給方法

資金支給モデルは、支給手続きを簡素化することを目的としています。

新地区補助金は、地区財団活動資金（DDF）の一定率の額が、一括して支払われるものです。3年間の試験期間に、地区は、地元や海外での小規模なプロジェクトや、より幅広い活動に、利用可能なDDFの50%までを使用することができます。

グローバル補助金は、クラブや地区が立案した教育的・人道的補助金プロジェクトに対し、国際財団活動資金（WF）からマッチング（資金の組み合わせ）を行うものです。パッケージ化されたプロジェクトは、競争的審査プロセスを経て、国際財団活動資金、財団の収益、協同組織からの寄付によって資金が提供されます。後者の補助金プロジェクトは、財団の資源（リソース）を最も効果的かつ長期的に使用して継続可能な成果を達成しようとするもので、クラブと地区の財政的支援を必要としません。

実施

未来の夢計画は、段階的に導入される予定です。2008-09年度、管理委員会は、2010-13年度の試験的プログラムに参加する約100地区を選びます。試験的プログラムへの参加地区の選考にあたり、管理委員会は、地理的要因や規模、資金管理の状況、財団への参加の度合いといった点でバランスよく代表できるグループの選抜に努めます。2013年に新補助金構成が世界中で導入されるまで、残りの地区は、現行のプログラムと補助金の手続きに引き続き従うこととなります。

幹事報告

星野栄一 幹事



本日の報告は、食事の時に回覧にて報告させて頂きました。よろしく、お願いします。



R 第 257Q地区 ガバナー
真下和男 様

皆さん 今晚は、
今日が、第4グループの公式訪問の
最後になります。

春山ガバナー補佐様におかれましては、ずっと私
と一緒に頂き、ありがとうございました。
補佐は、対応がソフトで対照的な私には、大変に適
任でした。

本庄南ロータリークラブは、司法書士をしている
矢部一臣会長により、R Iの李東建会長の方針や私
の方針を良く理解して運営をして頂いています。C
L Pを採用して頂いたり、いくつかの点について、
方針に基づき活動していることが伺えます。また、
なんとと言っても、地区に浅田進会員を会員増強・維
持強化部門、部門委員長を頂いていることが最大の
喜びであります。決して、このクラブが会員増強・
維持強化に秀でているから浅田さんをお願いしたわ
けでございませぬ。私は、浅田さんが、普段から、
真摯な態度で分析され、将来を見据えて基本的なこ
とをいつも勉強されていることを買ったわけです。
セミナーに行ったときなど、きちんと内容を纏めて、
報告される等、普通の人ではできないことを実行さ
れています。主催する研修会では、資料等も上手く
作成され準備のうえに臨んで頂いています。

私は、全ての事業が、単年度でできるものとは、
考えていません。

その年に成果をあげるものもあれば、成果が数年
後に上がるものもあります。ロータリーは、継続的
に物事を捉えていくわけですが、浅田さんは、その
点を良く捉えていて、見据えています。

私は、マインドコントロールで、ロータリーを動
かす時代は、終わったと考えています。

いろいろなもの、基本的なものをキチンと整理して、
クラブの棚卸をして、問題点は何処にあるか、クラ
ブの格差という現状があることも納得したうえで、
会員の増強・維持強化をやっていかなければならな
いと思っています。全ての奉仕活動もそこに原点が
あると思っています。浅田さんには、そういうこと
ができると考え、お願いをしました。

私は、各クラブを各クラブを一番知っている補佐
さんにフォーカスしてもらい、現状を捉えてもらっ
ています。クラブの問題点を捉え、人材発掘に心が
けてもらっています。精神論だけで、ロータリーの
活性化はできなくなっています。大きなクラブに対
しても、いろいろなことを言わせてもらっています。
大きなクラブは、努力なくして人が集まります。本
来、より、充実した活動が可能で望まれるものです。
クラブに格差がありますが、大きなクラブは、その
点も理解し、地区への協力始め、奉仕活動も願い
したいと思います。ただ、小さなクラブも、一人の
力がクラブに大きな影響、効果を果たすことができ、
活力の源となります。

ロータリー活動をロータリーの基本を見直しなが
らして欲しいと思っています。

会員数	出席	M U	欠席	出席率
22名	20名	2名	0名	100%

例会予定

- 11月 18日 座禅例会 安養院
- 11月 25日 卓話 世界遺産キャラバン隊 行田RC来訪
- 12月 2日 年次総会
- 12月 9日 卓話
- 12月 16日 クリスマス例会

ニコニコボックス

- 矢部会長 真下ガバナー、春山ガバナー補佐、本日
は、訪問ありがとうございます。
- 星野幹事 真下ガバナー、春山ガバナー補佐、本日
は、ありがとうございます。
- 戸谷会員 真下ガバナー様、春山ガバナー補佐様、
ようこそお出で下さいました。
今晚は、よろしく、ご指導お願いします。
- 根岸会員 真下ガバナー、春山ガバナー補佐、本日
は、よろしくお願いします。
- 山田会員 真下ガバナー、春山補佐、お世話になり
ます。
- 小松会員 真下ガバナー、春山ガバナー補佐、本日
は、ありがとうございます。
- 福島会員 真下ガバナー、春山ガバナー補佐、訪問、
ご苦労様です。今後も宜しくお願いします。
- 清水会員 ガバナー、ガバナー補佐、本日は、あり
がとうございます。
- 堀川会員 真下ガバナー、春山ガバナー補佐、よう
こそ、いらっしやいました。
本日は、よろしく、お願いします。

